



2月は、市内の2つの造り酒屋で酒蔵開きが開催されます。新酒のお披露目にあわせて蔵を開放し、酒造りの歴史と文化に触れることができます。周辺では、地元食材の販売や食が楽しめる出店やイベントも行われ、多くの人でにぎわいます。

伊豆本店・酒蔵開き

創業1717年(享保2年)、昨年に創業300年を迎えた酒蔵。酒銘は、幻の酒米といわれた「亀の尾」にちなみ命名されました。

蔵開きの情報

◆2月16日(金) 同18日(日)
午前9時〜 午後4時
▽しぼりたて新酒の試飲
▽槽搾り(ふなしぼり)の実演11日1回

▽酒かすで作った甘酒の振る舞い
▽酒まんじゅうと酒かすの販売
▽正助ふるさと村、グローバルアリーナ、よしたけこころ会などの出店があり、食や新鮮野菜、加工品も楽しめます
*当日は、赤間駅(南口)とグローバルアリーナ(駐車場)から無料シャトルバスを運行

梅まつり開催

◆2月17日(土)、同18日(日)
武丸交差点八所宮参道鳥居付近で、吉武地区コミュニティ運営協議会が梅まつりを開催。地元商工会の出店や八所宮など地域を紹介します。

▽酒まんじゅうとこだわりの奈良漬、酒かすの販売
▽大正時代からのおひなさまと敷地に咲く70種類の花の展示

勝屋酒造・酒蔵開き

1790年(寛政2年)の創業。明治中期に建てられた店舗兼主屋などは、国の登録有形文化財です。酒銘「櫛の露」は、宗像大社のご神木・櫛の木に由来しています。

赤間宿まつり開催

◆2月24日(土)、同25日(日)
午前10時〜 午後4時
午後10時〜 午後3時30分

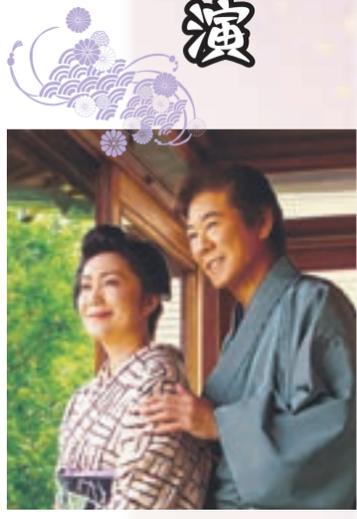
▽吟醸酒かすで作った甘酒の振る舞い
▽酒まんじゅうとこだわりの奈良漬、酒かすの販売
▽花嫁道中と和装行列
▽赤馬館名物「赤馬ぜんざい」販売
▽大道芸、子どもや学生らのステージ、他

博多座「市民半額観劇会」

石川さゆり特別公演

市民のみなさんに本物の文化芸術に触れてもらうために博多座「市民半額観劇会」を案内します。

市民のみなさんに本物の文化芸術に触れてもらうために博多座「市民半額観劇会」を案内します。



市民のみなさんに本物の文化芸術に触れてもらうために博多座「市民半額観劇会」を案内します。

公演日	時間
4月11日(水)	
12日(木)	11:30
13日(金)	
15日(日)	16:30
16日(月)	
18日(水)	11:30

むなかた=ふくのまち 「鐘崎天然とらふくフェア2018」開催

●開催時期 2月1日(木)〜3月下旬
●開催場所 市内を中心とした飲食店

宗像市は、県内第1位、全国でも有数の水揚量を誇る「ふくのまち」(農林水産省、平成27年農林水産関係市町村別統計)。中でも鐘崎ふくはえ縄船団が獲るトラフグは、フグで有名な下関南風泊市場で取引され、大半が東京や大阪の高級料亭に出荷されています。

その鐘崎のトラフグを知ってもらおうと始まったフェアが今年も開催されます。「刺身」をはじめ「鍋」「から揚げ」「ひれ酒」「焼き白子」など、存分にトラフグを堪能できるフェアです。ぜひ、この機会にお召上がりください。

●問い合わせ先
▽水産振興課 ☎(36)0031
▽宗像市水産物販売促進委員会(宗像観光協会) ☎(62)3922



同フェアの詳細は、玄海もん <http://genkai-mon.jp> で確認してください。



玄海もんQRコード